

## 株式会社 ウッドワン

〒738-0023  
広島県廿日市市下平良1-12-1

【商品相談窓口】

フリーダイヤル  
☎ 0120-813-331

【受付時間】平日8:30~17:00

【休日】土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

## 施工業者様用

### 〈施工説明書〉

# ユニットタイプ 壁取り付けブラケット

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

### 安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

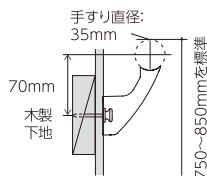
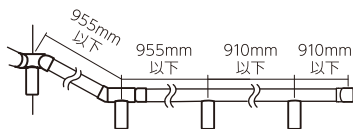
#### ⚠ 注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



警告

- ・柱・間柱・胴縁などの堅固な下地があることを確認してご使用ください。
- ・下地がない、壁面が堅固でない、平面でない、などの場所に取り付ける場合は補強材を下地に固定した上に取り付けてご使用ください。
- ・下地の補強材の目安は、12mmの構造用合板と同等以上のものを確認してください。
- ・屋外や、浴室などの湿度が高い場所にはご使用できません。
- ・ブラケット等の手すり受け金具は、手すりが折れないように下図の間隔で取り付けてください。



- ・指定の固定方法で取り付けてください。
- ・指定の下穴をあけてご使用ください。
- ・φ35mmの丸棒手すり以外にはご使用できません。
- ・取り付け後にガタツキ、緩み、ビスの締め忘れがないか確認してください。
- ・万が一ガタツキ、ヒビなどの不具合を発見した場合は、直ちに使用をやめて取付業者または販売店にご連絡ください。



注意

- ・階段の勾配が45°を超える場合は、手すりを両側に取り付けてください。
- ・手すりは路面から750~850mmの高さに取り付けてください。
- ・手すりは連続して取り付けてください。

### 施工終了後

#### ◆養生

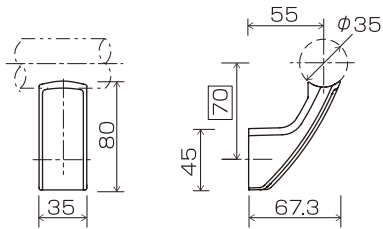
当て傷・擦り傷等がつかないよう保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼りつけないようにしてください。

#### ◆お手入れのしかた

製品の表面が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

壁取り付け  
ブラケット

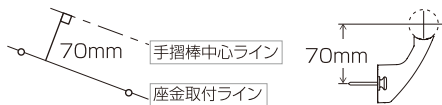
[内容物]	
・本体	1個
・カバー	1個
・座金	1個
・ナベ⊕足割 TP3.5×25	2本
・皿⊕足割 TP4×50	3本
・施工説明書	1部



施工手順

墨出し

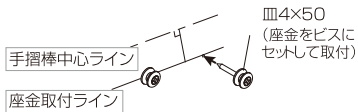
手摺棒中心ラインと座金取付ラインを墨出しします。座金取付ラインは手摺棒中心ラインから70mm下の高さに設定して下さい。



ブラケットの取付(仮固定)

① 座金を壁面に取付

座金取付ライン上の取付位置に座金を固定します。



② ブラケットを座金に仮固定

座金にブラケットを仮固定します。

ブラケットが落下しないように座金ビスの締め方を調整して下さい。



⚠ 注意

ブラケットと座金は正しい位置にしっかりとめ込んで下さい。本施工時にスリが生じる場合がございます。



正面図

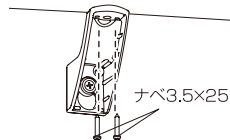


手摺棒の取付

ブラケットと手摺棒を固定

手摺棒を壁取り付けブラケットにのせ、下穴をあけて固定します。

手摺をはずす場合は、本施工用のビスで壁面に固定しないで下さい。



クロス貼りが完了している場合は、**ブラケットの取付(本施工)** にお進み下さい。

クロス貼り

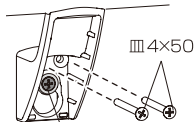
クロス貼りの際は、手摺棒のラインに対し垂直方向に引き上げ、手摺をはずします。

手摺をはずす際、座金は取り外しません。

ブラケットの取付(本施工)

クロス貼り後、再度手摺を座金にセットし、ビスで壁面に固定します。クロスを傷つけないようにご注意ください。

座金を固定しているビスを必ず増し締めして下さい。



⚠ 注意

ブラケットと座金は正しい位置にしっかりとめ込んでいるか確認の上、壁面に固定して下さい。



正面図



取付確認

施工終了後、緩みやガタツキがなく手摺が取り付けられているか確認し、最後にカバーをはめて下さい。

ブラケットカバーは丸棒側から取付けます。

